

# 須磨シニアコミュニティ

## 令和2年度事業報告

### ●施設

今期のテーマ 経営基盤と人材の安定

今期計画

- 1、経営基盤の安定
- 2、人材確保と人材育成
- 3、労働環境への整備と管理
- 4、管理体制の強化

#### 1、経営基盤の安定

今年度については経営基盤の安定を図る事を目標として掲げた。令和2年3月より特養1ユニットで疥癬の発生があり近隣居宅や保健所に状況発信した結果ショートステイ・デイサービスへの影響があり令和2年4月稼働率は74.67%と大幅に落ち込むなど新型コロナウイルス感染拡大の影響と合わせ年間を通して稼働率・収益面に影響を受けた。

特養稼働率は94.48%（目標比▲0.52%）、ショートステイは95.55%（目標比▲4.45%）、デイサービスは70.74%（目標比▲9.26%）と未達成となる。特養は目標に近い達成となるが、ショート・デイは上記の影響により前年比増加するも目標比大幅に乖離した。居宅は予防も合わせ82.14%と年度後半介護給付件数増加するも全体的には達成できていない。

| 事業所名      | 目標値 (%)   | 稼働率 (%) | 前年度稼働率 (%) |
|-----------|-----------|---------|------------|
| 特別養護老人ホーム | 稼働率 95.00 | 94.48   | 92.95      |
| 短期入所生活介護  | 稼働率 100   | 95.55   | 91.41      |
| 通所介護      | 稼働率 80.00 | 70.74   | 69.32      |
| ケアプランセンター | 介護給付 55件  | 75.90   | 88.07      |
|           | 介護予防 8件   | 126.04  | 96.87      |

#### 2、人材確保と人材育成

- ① 施設内研修としては年2回の全体会議・研修会をはじめとして新型コロナウイルス感染対策としての防護服の着用などの研修や新規採用者研修・身体拘束高齢者虐待防止研修など45回(延べ470名)実施しました。採用については看護師の退職に伴う採用を中心に16時間夜勤への勤務時間帯移行へ向けて介護職の人員増加を図りました。EPA介護福祉士候補者への講師・介護主任らの指導も資格取得に向け集中して実施したことで2名中1名合格しました。また、神戸市高齢者介護士認定試験を対象者1名受験させ合格しました。キャリアアップ支援金を支給すると共に今後、介護福祉士合格の為日々の学習支援を図り合格するよう支援します。

### 3、労働環境への整備と管理

昨年より職員が年5日の年次有給休暇の取得ができるように管理し取得を促している。今年度についても対象者全員が年5日以上取得が来ている。部署ごとの取得率に一部偏りがある事より今後人員配置など見直しを図り均一化を図る。

同一労働同一賃金への対応についても有期職員など対象者に対し賞与支給など賃金の見直しを実施した。

多職種間の問題への対処を行いながら、16時間夜勤移行の為人員の補充についても行ったが、年度途中で医務の看護師が数人退職し急遽派遣社員を採用するなど年度末にかけて採用に苦慮する結果となった。しかし看護師は刷新されている。メンタルヘルスチェックを実施されているが産業医への申出はない状態。

賃金改定を行う対応をする。

### 4、管理体制の強化

神出シニアコミュニティより各部署の業務内容の確認を指導受ける事で各部署の業務の明確化を図り部署間のストレス解消を図りました。また各種委員会の来期に向けた活動の方向性の確認と人選を行い機動的に活動し効果的となるようにしました。

#### \*委員会活動報告

##### <事故発生防止委員会>

計画：定期の職員研修の実施、事故を未然に防ぐ委員会としての体制づくり

報告：毎月の危険予知活動を実施。委員会を年8回実施した。委員会では主に

事故に対する検証、要因、再発防止温案を話し合った。全体的に危険

予知活動や事故ヒヤリハット一覧表の期限内での提出が守れていなかった。

##### <虐待防止、身体拘束廃止委員会>

計画：定期的な職員研修の実施、不適切ケアを防ぐ職員間の意識の向上

報告：年間2回の研修、レポート研修実地。チェック表による自己評価にて意識付けを行う。

計画：3ヶ月毎の身体拘束廃止委員会の実施

報告：委員会年7回実施。3ヶ月毎の委員会開催及び必要に応じて3回実施。委員会では身体拘束廃止に向け、現状把握及び予防に向けた注意喚起を行う。

##### <防災対策委員会>

計画：定期的な訓練等の実施の継続、地域との協同減災の取り組み、防犯を意識した職員間の共通認識

報告：コロナ禍の途中で訓練等が中止する事となり、何らかの形で行うべきところではあったが、以降訓練、研修も出来なかった。

##### <衛生委員会>

計画：健康管理に努め、腰痛を事前に予防する体制づくり、ストレスチェックの受検の推進

報告：ストレスチェックも終わり、5Sチェックも予定通り行う事が出来た。また改善報告に対してもチェックが出来たので一歩前進したように思うが、10時以外での腰痛予防に取り組めるものがなく課題が残った。

##### <感染対策、褥瘡予防委員会>

計画：研修の実施により、介護職の知識の向上、早期発見に努める

報告：コロナ禍の為、毎年行っていたノロウイルスに関する研修が実施できなかったが、新た

にコロナウイルス対策としての防護服の着脱についての研修会を実施することができた。

<行事委員会>

計画：施設職員全員で行事に取り組む

行事担当及び委員会以外の職員（専門職含む）の参加

報告：コロナ渦の為計画していた祭りと花見は中止になったが、クリスマス会と敬老会は規模を縮小しながらも計画通り行えた。

比較的職員全員(専門職も含め)協力できていた。

<教育推進委員会、介護サービス向上委員会>

計画：年間計画に応じた職員への教育の実施、介護技術・知識の指導

報告：コロナ渦であり、外部研修への参加がほとんどなく、フィードバック研修

ができなかった。また、施設内研修も他の委員会が中心に行ったもののみで、教育推進委員主催の勉強会が実施できなかった。昨年度に比べ、大幅に研修機会が減ってしまった。

<苦情処理委員会>

計画：苦情が発生した場合も含め、ご利用者、ご家族の意見や要望を聞き早期対応苦情解決に努める

また苦情が発生した場合の対応策等を職員間で認識し、今後の対応に努める

報告：特養で2件あり、声掛けによるものと衣類のチェックに関してのものであった。日頃から注意しておけば防ぐ事が出来たものであった。また他のユニット、同じユニットに関係なく職員間の連携不足とも言える。

## ●特別養護老人ホーム

特養入所定員 60名  
SS入所定員 20名  
介護正職員数 31名  
介護P職員数 3名 派遣1名  
看護師職員数 4名

### <特養生活相談員>

今期のテーマ 「選ばれる施設を目指す」

今期計画 1、実質稼働率95%の達成  
2、利用者、家族ニーズの把握

#### 1、実質稼働率95%の達成

(人員の安定)

- ①入所希望者の中から、基本ショートステイを経て、特養への利用へと繋げる。
- ②病院、ご家族を深め、早めの退院調整を行う。

報告：入院者の病名にもよるが、平均入院期間は15日間という事で大体2週間であった。早めの退院も意識はしていたが、再度入院するケースやショートから特養に入所すると体調を崩したりしたケースがあり、しっかりと治してもらってからとなった事で病院の判断に委ねたケースもあった。

- ③今まで紹介して頂いた病院、老健、グループホームへの紹介依頼を行う。

報告：特養の面談の中で聞くのは、コロナ禍なので落ち着くまで居らせてもらえるという返事が特に多かった。一方で家族が疎遠、協力的ではないケースの入所依頼もあり、踏み込めなかった。

#### 2、利用者、家族ニーズの把握

- ①日頃よりコミュニケーションを図り、要望、ニーズを捉える。②日頃から利用者の状態を伝えていく。

報告：コロナ禍により面会が出来ないことから、要望やニーズを捉える事が出来なかった。家族様もニーズよりも、早く面会が解除されればいいのにと意見が率直な意見であったように思う。また他施設ではオンライン面会以外に何か出来ないかの工夫を検討する施設もあったが、実施には至っていない。

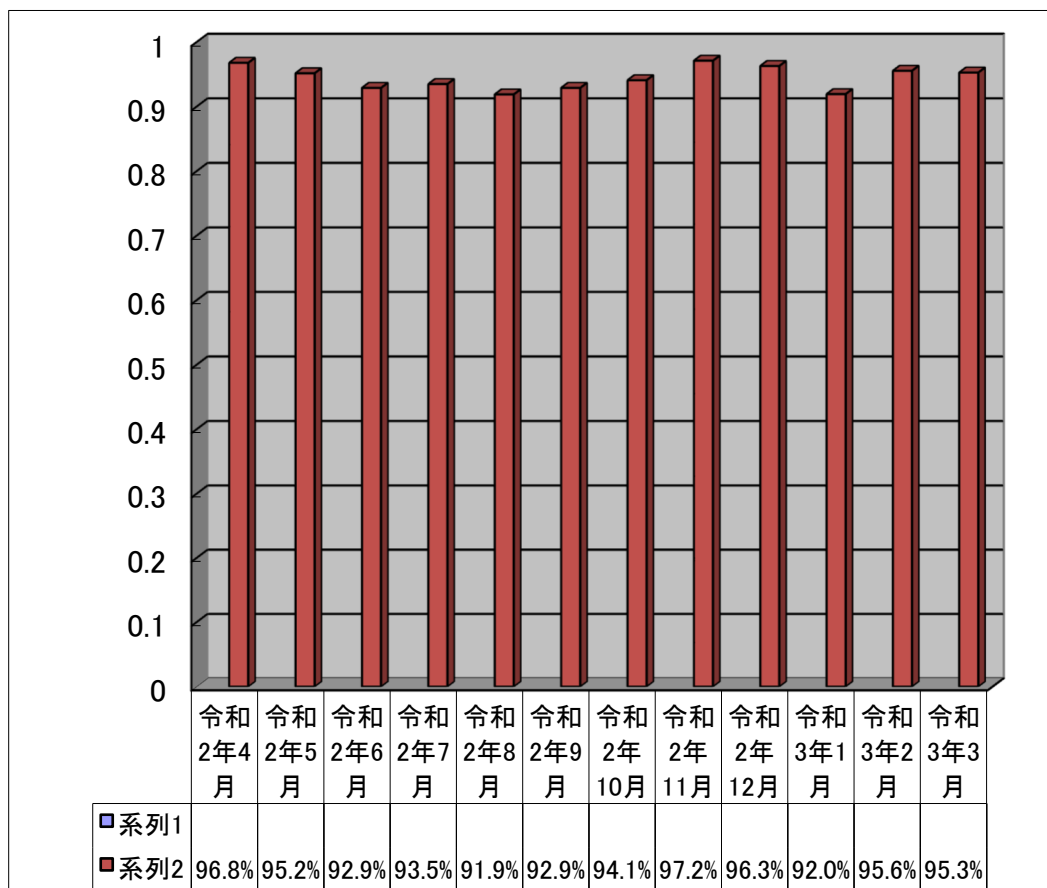
- ③季節に応じた行事等を検討する。

報告：コロナ禍であり外出する事などが自粛された事から、一部で食事レクは行えたものの部門内での行事を検討するには至らず。一部ユニットでは、気分転換を兼ねてリビング内での日向ぼっこや施設外の桜を見に行くなどの工夫を凝らした。

# 令和2年度稼働率

(特養)

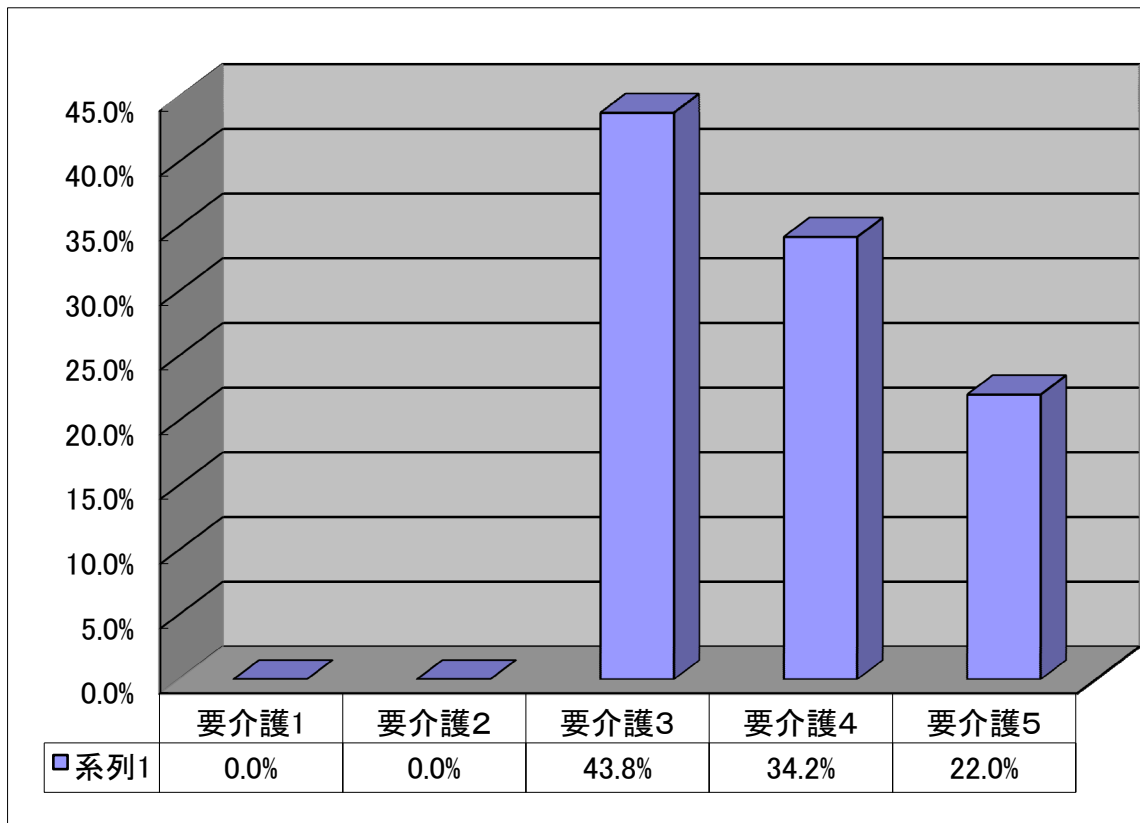
|         | 日数     | 利用実日数  | 稼働率   |
|---------|--------|--------|-------|
| 令和2年4月  | 1,800  | 1,743  | 96.8% |
| 令和2年5月  | 1,860  | 1,771  | 95.2% |
| 令和2年6月  | 1,800  | 1,673  | 92.9% |
| 令和2年7月  | 1,860  | 1,740  | 93.5% |
| 令和2年8月  | 1,860  | 1,710  | 91.9% |
| 令和2年9月  | 1,800  | 1,673  | 92.9% |
| 令和2年10月 | 1,860  | 1,751  | 94.1% |
| 令和2年11月 | 1,800  | 1,749  | 97.2% |
| 令和2年12月 | 1,860  | 1,792  | 96.3% |
| 令和3年1月  | 1,860  | 1,711  | 92.0% |
| 令和3年2月  | 1,680  | 1,606  | 95.6% |
| 令和3年3月  | 1,860  | 1,773  | 95.3% |
| 平均      | 21,900 | 20,692 | 94.5% |



## 介護度別利用日数

|         | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3  | 要介護4  | 要介護5  |
|---------|------|------|-------|-------|-------|
| 令和2年4月  | 0    | 0    | 840   | 478   | 425   |
| 令和2年5月  | 0    | 0    | 828   | 503   | 440   |
| 令和2年6月  | 0    | 0    | 767   | 462   | 444   |
| 令和2年7月  | 0    | 0    | 800   | 543   | 397   |
| 令和2年8月  | 0    | 0    | 789   | 555   | 366   |
| 令和2年9月  | 0    | 0    | 675   | 625   | 373   |
| 令和2年10月 | 0    | 0    | 676   | 675   | 400   |
| 令和2年11月 | 0    | 0    | 732   | 665   | 352   |
| 令和2年12月 | 0    | 0    | 740   | 655   | 397   |
| 令和3年1月  | 0    | 0    | 734   | 649   | 328   |
| 令和3年2月  | 0    | 0    | 698   | 615   | 293   |
| 令和3年3月  | 0    | 0    | 781   | 651   | 341   |
| 合計      | 0    | 0    | 9060  | 7076  | 4556  |
| 割合      | 0.0% | 0.0% | 43.8% | 34.2% | 22.0% |

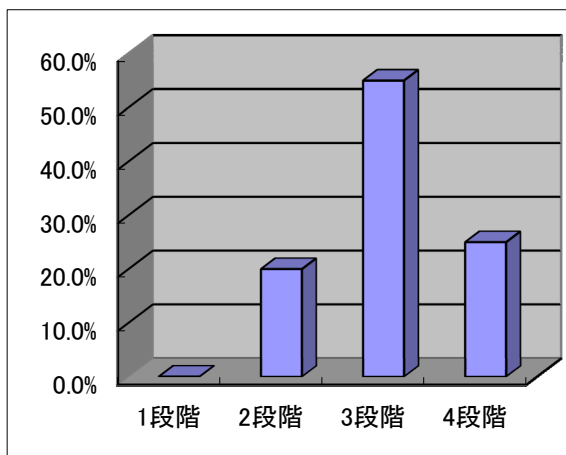
平均介護度 3.75



## 負担段階別

R3.3現在の特養入居者60名

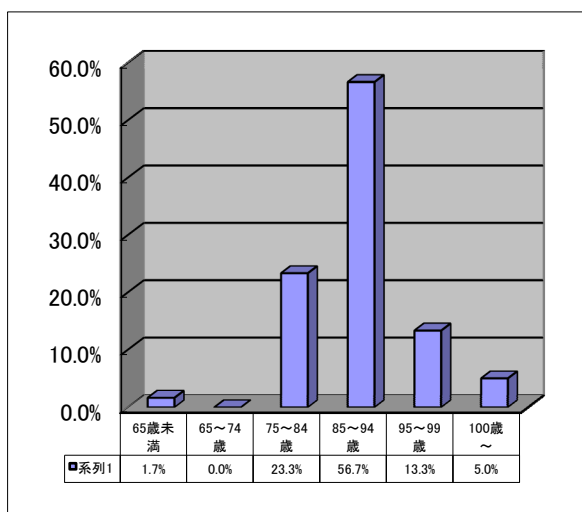
|       | 1段階  | 2段階   | 3段階   | 4段階   | 合計 |
|-------|------|-------|-------|-------|----|
| 令和2年度 | 0    | 12    | 33    | 15    | 60 |
| 割合    | 0.0% | 20.0% | 55.0% | 25.0% |    |



## 年齢別

R3.3の特養入居者60名

|        | 男 | 女  | 小計 |       |
|--------|---|----|----|-------|
| 65歳未満  | 1 | 0  | 1  | 1.7%  |
| 65～74歳 | 0 | 0  | 0  | 0.0%  |
| 75～84歳 | 3 | 11 | 14 | 23.3% |
| 85～94歳 | 1 | 33 | 34 | 56.7% |
| 95～99歳 | 2 | 6  | 8  | 13.3% |
| 100歳～  | 0 | 3  | 3  | 5.0%  |
| 合計     | 7 | 53 | 60 | ####  |



平均 89.15 歳

## <特養介護職員>

今期のテーマ 「多職種と連携、協働しよりよいサービスを提供する」

- 今期計画
- 1、人材育成に努める
  - 2、辞めない職場環境作り
  - 3、サービスの質の向上
  - 4、稼働率の向上に努める
  - 5、各ユニットの目標

### 1、人材育成に努める

- ①教育推進委員会主催による施設内勉強会の参加  
報告：コロナ禍によりほぼ施設内勉強会が中止となった。
- ②外部研修に積極的に参加する  
報告：コロナ禍によりほぼ外部研修への参加を中止した。
- ③EPA 介護福祉士候補者の計画に基づく研修と助言、指導の実施  
報告：平成 29 年度介護福祉士候補生への勉強会を計画書通り実施し 1 名介護福祉士取得へ繋がった
- ④介護マニュアルを使用した新人研修の実施  
報告：ユニットにおいて新人教育の一環として介護マニュアルを使用した。
- ⑤RR-1 グランプリに向けて各ユニットでの事例作成に取り組む  
報告：コロナ禍により RR-1 グランプリは中止となり未実施となる。

### 2、辞めない職場環境作り

- ①年 5 回の有給休暇の取得  
報告：年 5 回の有給休暇の取得は達成できた。
- ②介護士会へ参加し他施設の情報を共有する  
報告：コロナ禍により介護士会が中止となり未実施となる。
- ③超過勤務削減に努める  
報告：10 月より 16 時間夜勤を導入したことで超過勤務削減に繋がった。

### 3、サービスの質の向上

- ①高齢者虐待防止身体拘束廃止委員会主催により勉強会への参加、チェックリストを実施することで不適切ケアの削減に努める  
報告：高齢者虐待防止身体拘束廃止委員会主催により勉強会への参加、チェックリストを実施したが、継続的な指導を行ったが極一部の職員による不適切なケアが見られた。
- ②定期的な人事異動の実施  
報告：ユニットリーダーを含めた人事異動を実施したが一部計画通り実施出来なかった。
- ③報告・連絡・相談の徹底  
報告：組織としての報告・連絡・相談が不十分な一面が見られた。
- ④業務改善、見直しの実施  
報告：16 時間夜勤導入により一部業務の見直しを実施した。

### 4、稼働率の向上に努める

- ①感染対策委員会、事故防止対策委員会主催による勉強会への参加、危険予知活動、感染予防対策を継続して実施し入院者の減少に勤める



報告：事故防止対策委員会主催による危険予知活動を毎月実施しリスクマネジメントの意識付けに繋げた。

感染予防対策を継続して職員、入居者のコロナによる入院までは至っていない。

②外部研修、施設内勉強会を通して介護技術、知識の向上を目指す

報告：コロナ禍により外部研修の参加、施設内勉強会を中止した。

③歯科往診記録及び口腔機能維持管理に関わる助言をユニット内で共有し

誤嚥性肺炎による入院者を抑える

報告：歯科往診記録及び口腔機能維持管理に関わる助言をユニット内で共有し

誤嚥性肺炎による入院者を抑えたが、蜂窩織炎による入院が増加してしまった。

## 5、各ユニットの目標

・舞子

①協力し合える雰囲気作りをし、働きやすい環境を目指す。

報告：勤務体制も変わり、意見交換しながら業務改善を行い対応した。非協力的な職員はみられず、日々協力しながら業務を行えた。

②職員間、多職種との連携を図り、報告・連絡・相談を密に行える環境を作り、サービスの質の向上に努める。

報告：細かい漏れはあったが、基本的には報告、連絡、相談を行えた。多職種とも必要に応じて連携を図れた。

③挨拶や言葉使い等接遇を心がけ、不適切ケア及び虐待を防ぐ。

報告：不適切ケア及び虐待の事例はなかった。言葉使いは馴れ合いもみられたが丁寧に対応出来るよう継続し取り組む。

・須磨ノ浦

①ユニット職員間や他職種の方とコミュニケーション(報告・連絡・相談)を密にし、連携が出来るようにします。

報告：ユニット職員間と他職種の報連相はお互いに確認しあい連携が出来ていた。

②EPA 候補生との関わりを通じて、他国と日本の相互理解を図れるようにします。

報告：EPA候補生と職員は普段からのコミュニケーションを通じてお互いの相互理解に努める事が出来た。

③施設理念に基づき、入居者がその人らしい生活を送れるように努めます。

報告：それぞれの入居者のペースや個性に合わせて各職員が良く考えて支援が出来ていた。

・淡路

①5Sに基づいて整理整頓を行い、入居様が安心して安全に過ごせる生活環境を作ります。

報告：ユニット内の清掃、整理整頓が行えており常に清潔保持に努めることが出来て入居者様も比較的落ち着いて過ごす事が出来た

②報告・連絡・相談をしっかりと行い、職員同士協力し合ってサービスの質の向上を図ります。

報告：職員からリーダーへの報告が不足しており物品による破損の報告や申し送りの内容に不十分な部分が目立ちました。

③職員が働きやすい環境を心掛け、事故や不適切ケア、虐待を未然に防げるよう努めます。

報告：ユニット内での退職者は無く働きやすい環境であった。入居者への対応が困った際には違う職員が対応する等工夫を行い不適切ケアや虐待を未然に防ぐ事が出来た。

- ・一の谷
  - ①一人ひとりが責務を果たすことができる人材育成  
報告：各勤務者ごとに、仕事内容を振り分けることで、仕事の責任感を持つことが出来るが、臨機応変な対応能力が落ちる原因となる。次年度の課題である
  - ②多職種との情報の共有・連携ができる人材育成  
報告：16時間夜勤体制への変更、職員の移動・退職により、情報が漏れてしまう時がある。申送り方法を見直すが、さらなる見直しを行い、人材育成につなげていきたい
  - ③自発性が発揮できる・評価できる環境作り  
報告：業務体制の変更、配置職員の入替えでの定着に時間を要し環境づくりまでには達成できていない
- ・離宮
  - ①職員同士で注意し合える職場作りを目指し、介護事故、不適切ケアの減少に努めます  
報告：職員同士で注意し合える職場作りを目指し、介護事故は昨年度の9件から20件と増加した。不適切ケア、苦情、クレームは0件であった。
  - ②行事食の開催や余暇活動、外出等を充実させ入居者と関わる時間を作ります  
報告：コロナ禍により行事食や外出は控えた為未達成となる。
  - ③ユニット内での整理整頓、報告、連絡、相談を徹底しサービスの向上を目指します  
報告：ユニット内での整理整頓、報告、連絡、相談を徹底できた。
- ・村雨
  - ①入居者様との関わりを大切にし、暮らしやすい環境を提供出来るように職員間の報告、連絡、相談を密にします。  
報告：中堅職員以上の報告、連絡、相談に関してはスムーズに出来ていたが、2年目以下の職員に関しては漏れやミスなどがあり、不十分な点が見られた。
  - ②日々の身体と心の小さな変化に気づき、心身ともに良い生活が送れ、安全に過ごしてもらえるように努めます。  
報告：職員全員が努めて取り組む事が出来、問題があれば直ぐに医務に奉公し、対応出来ていた。  
ように支援します。
  - ③個々の生活を大切にし、安心してすごしていただける様に5Sチェックに基づいて整理整頓、環境整備に努めます。  
報告：整理整頓、掃除において、不十分であった。安全に配慮した環境作りは出来ていた。

## <介護支援専門員>

今期のテーマ 利用者や家族が持っている「生活の力や介護の力」を把握する

- 今期計画
- 1、支援経過記録の作成
  - 2、状態変化時、退院時の対応

- 1、モニタリング、再アセスメントを行い抽出した課題と利用者家族の意向、多職種の情報に基づきケアマネジャーとしての判断を記載する。またプラン作成をする。

報告：ケアカンファレンスを通して、多職種の連携も出来、利用者の変化や多職種の視点や共有が出来たと思う。また、プランも多職種で考える習慣も出来てきたと思う。また、記録も支援経過に残し後の振り返り等にも活かされたと思う。

- 2、状態の変化や新たな課題発生時

- ・再アセスメントやケアカンファレンスの開催をし、多職種と情報共有、意見交換、課題の抽出、支援方針を決める。

報告：定期的な話し合い以外でも、利用者の変化で課題が生じた時に報告・連絡・相談ができ、支援の見直しが出来た。

- ・退院時は病院との連携、利用者状況の把握を行う。

報告：相談員を中心に病院と連絡を取り、利用者の把握や必要な情報を得て、看護サマリーの取り寄せ等を行い、帰設までに多職種での情報共有ができた。

- ・支援経過記録に状況を記載する。

報告：適宜、ケアマネとしての判断や話し合い、家族とのやりとりを記録することが出来ている。

- ・必要時はプランを修正し、新たな原案を作成する。

報告：利用者の状態変化や支援内容の変更が生じた時や入院退院等はプラン修正や立案が出来ている。

- ・サービス担当者会議の開催。

報告：コロナウイルス流行に伴い、家族様との話し合いが出来ず、書面や電話でやりとりを行った。また、利用者の急激な変化等、来てもらっての話し合いが必要と判断した時は、来てもらい短時間での開催等を行った。今後も流行が続き、話し合い等の開催をどうして行くかが課題となる。

## <看護職員>

今期のテーマ 「急な入院が予防できるよう利用者の健康状態が把握できる」

- 今期計画
- 1、嘱託医師等と連携強化を図る
  - 2、看護の質の向上を図る

- 1、嘱託医師等連携強化を図る

- ①利用者の異常の早期発見に努め、適切に対応する。

報告：10月よりカルテを整理し情報共有しやすくした。

また、毎日のバイタルサインチェックを行い状態把握から見えたくることが

増え嘱託医への報告もスムーズになってきている。

②薬の管理方法の見直しを行い、業務のスリム化を図る。

報告：ポラリス薬局の協力のもと、できる限り分包で管理しやすくなった。

また、嘱託医の置き薬の調整や置き場所施錠を徹底し在庫管理を行っている。

③家族との信頼関係を構築し、情報提供できる。

報告：家族とのカンファレンスにできる限り参加したり、ケアマネージャーや、

相談員へ情報提供を行い共有できるよう努めている。

## 2、看護の質の向上を図る

①看護師の定着化を図る

報告：10月には4名の看護師が退職した。以降派遣看護師を採用し常勤2名の業務のなか、12月に1名非常勤看護師を採用し1月に2名の常勤看護師を採用した。派遣は1月で2名終了となった。2月に1名の派遣が、3月は常勤1名が退職となったが4月に1名の常勤看護師を採用している。現在は5名で稼働しており、定着化を図る。

②看護アセスメントが可能な情報収集を行い、共有出来る。

報告：毎日のバイタルチェック、相談員、ケアマネージャー、介護、栄養士から、幅広い情報収集下でのアセスメントができるようになってきた。

③統一した看護処置ができ、介護職員と共有する。

報告：医師の指示のもと、難治性の褥瘡に対し看護、介護、栄養士、ケアマネージャー、相談員とも協働し治癒となった。共有と協働の重要性を確認できた。

④看護業務の体制の見直しを行い、効率化を図る。

報告：看護師の定着化が実現してこそ体制の見直しができるため課題が残る結果となった。

## <管理栄養士>

今期のテーマ 「安全でおいしい食事の提供を目指す」

- 今期計画
- 1、低栄養状態への対応および食事形態等の変更を迅速に行う
  - 2、できるだけ喫食率の高い食事の提供に努める

### 1、低栄養状態への対応および食事形態等の変更を迅速に行う

①積極的に他職種と情報交換し、迅速に対応する。

報告：ユニットや他職種と情報交換を行い比較的スムーズに対応できた。

②必要に応じて栄養補助食品等を用いる。

報告：低栄養や褥瘡等のリスクの高い入居者に対して医師や看護師等と連携を図り、栄養補助食品の提供に繋がった。

③栄養ケアマネジメントのリスク等を医師や他職種と意見交換を行い適切に行う。

報告：医師や他職種からの情報収集は行ったが、リスクの変更については栄養士のみでの判断で行うことが多かった。

### 2、できるだけ喫食率の高い食事の提供に努める

①残食調査を基に献立等を委託会社と協議する。

報告：野菜等の食材の価格高騰もあり、使える食材に限りがあるため残食の多い食材や献立を減らすに至れなかった。

②嗜好調査を実施し、献立内容に反映する。

報告：要望が多い献立や好みの献立を委託会社にできるだけ取り入れてもらったり、今までに提供したことのない献立を取り入れたのが好評だった。

③ミールラウンドを行い、食べにくい食材の提供方法等を検討する。

報告：食べにくい食材の調理方法や提供方法を見直してもらい、少しずつだが改善されてきた。

月別栄養給与量

(1日当たり)

令和2年度

| 月    | エネルギー<br>(kcal) | たんぱく質<br>(g) | 脂質<br>(g) | カルシウム<br>(mg) | 鉄<br>(mg) | ビタミンC<br>(mg) |
|------|-----------------|--------------|-----------|---------------|-----------|---------------|
| 4    | 1599            | 62.5         | 43.9      | 566           | 8         | 97            |
| 5    | 1557            | 60.3         | 41.6      | 569           | 7.9       | 97            |
| 6    | 1591            | 60.4         | 44.5      | 557           | 7.6       | 91            |
| 7    | 1573            | 61           | 42.2      | 583           | 8         | 97            |
| 8    | 1571            | 59.9         | 43        | 563           | 7.8       | 90            |
| 9    | 1589            | 59.1         | 43.1      | 561           | 7.9       | 80            |
| 10   | 1575            | 59.2         | 42.6      | 562           | 7.9       | 90            |
| 11   | 1609            | 60.2         | 44.6      | 562           | 7.8       | 92            |
| 12   | 1593            | 58.9         | 43.8      | 565           | 7.7       | 94            |
| 1    | 1585            | 59.8         | 42.8      | 550           | 7.8       | 96            |
| 2    | 1572            | 59.6         | 43        | 592           | 7.8       | 98            |
| 3    | 1567            | 59.6         | 42.5      | 568           | 7.6       | 94            |
| 平均   | 1582            | 60.0         | 43.1      | 566.5         | 7.8       | 93.0          |
| 施設基準 | 1500            | 60           | 40        | 550           | 7         | 100           |

## 食品群別摂取量

(月平均の1日当たり)  
令和2年度

| 食品群    | 施設基準 | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 栄養実績  |
|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 穀類     | 210  | 213.9 | 211.1 | 215.2 | 211.8 | 212.0 | 214.3 | 213.7 | 217.6 | 214.8 | 213.0 | 214.1 | 215.5 | 213.9 |
| いも類    | 40   | 37.9  | 40.4  | 41.0  | 36.8  | 35.8  | 38.8  | 38.2  | 38.6  | 38.8  | 36.5  | 35.5  | 38.7  | 38.1  |
| 砂糖類    | 6    | 6.5   | 5.8   | 5.7   | 6.4   | 7.3   | 6.2   | 6.2   | 6.2   | 6.5   | 7.0   | 5.4   | 6.2   | 6.3   |
| 油脂類    | 6    | 6.4   | 5.8   | 5.9   | 5.9   | 6.5   | 6.6   | 6.2   | 6.6   | 6.6   | 6.0   | 6.1   | 6.0   | 6.2   |
| みそ     | 13   | 14.4  | 13.3  | 13.9  | 13.1  | 12.3  | 13.1  | 13.7  | 14.3  | 12.8  | 12.2  | 12.8  | 11.8  | 13.1  |
| その他の豆類 | 55   | 58.9  | 50.9  | 55.6  | 53.4  | 59.1  | 49.5  | 53.1  | 49.6  | 52.8  | 56.2  | 52.2  | 49.5  | 53.4  |
| 緑黄色野菜  | 130  | 147.0 | 145.3 | 144.9 | 158.1 | 150.6 | 147.1 | 145.9 | 146.1 | 137.2 | 148.2 | 150.8 | 143.9 | 147.1 |
| その他の野菜 | 200  | 184.5 | 189.9 | 173.9 | 181.1 | 187.8 | 174.4 | 179.8 | 178.4 | 191.6 | 180.1 | 187.0 | 178.8 | 182.3 |
| 果実類    | 60   | 63.4  | 61.0  | 61.5  | 58.9  | 63.0  | 58.8  | 63.9  | 61.5  | 58.9  | 57.4  | 59.2  | 61.3  | 60.7  |
| 海藻類    | 5    | 5.0   | 5.2   | 4.6   | 4.6   | 5.1   | 4.8   | 4.6   | 4.5   | 5.9   | 4.1   | 4.8   | 4.2   | 4.8   |
| 魚介類    | 60   | 65.0  | 59.8  | 60.2  | 65.3  | 63.9  | 58.8  | 59.7  | 60.4  | 60.9  | 60.1  | 60.9  | 63.2  | 61.5  |
| 肉類     | 50   | 51.9  | 51.9  | 54.8  | 48.6  | 48.8  | 49.0  | 47.6  | 48.4  | 50.7  | 48.8  | 51.0  | 47.4  | 49.9  |
| 卵類     | 35   | 39.7  | 39.5  | 32.3  | 38.4  | 35.1  | 34.6  | 35.5  | 35.6  | 30.5  | 35.1  | 31.0  | 31.3  | 34.9  |
| 牛乳     | 200  | 204.9 | 203.2 | 202.2 | 202.2 | 202.1 | 204.4 | 203.6 | 203.8 | 203.7 | 202.1 | 206.5 | 206.2 | 203.7 |
| 乳製品    | 10   | 9.4   | 12.7  | 7.2   | 7.2   | 6.9   | 9.3   | 9.2   | 11.2  | 11.0  | 9.3   | 12.1  | 9.2   | 9.6   |

## 食品群別給与量

令和2年度

| 食品群    | 施設基準(g) | 栄養実績 (g) |
|--------|---------|----------|
| 穀類     | 210     | 213.9    |
| 芋類     | 40      | 38.1     |
| 砂糖類    | 6       | 6.3      |
| 油脂類    | 6       | 6.2      |
| みそ     | 13      | 13.1     |
| その他の豆類 | 55      | 53.4     |
| 緑黄色野菜  | 130     | 147.1    |
| その他の野菜 | 200     | 182.3    |
| 果実類    | 60      | 60.7     |
| 海藻類    | 5       | 4.8      |
| 魚介類    | 60      | 61.5     |
| 肉類     | 50      | 49.9     |
| 卵類     | 35      | 34.9     |
| 牛乳     | 200     | 203.7    |
| 乳製品    | 10      | 9.6      |

## 主な行事食（令和2年4月～令和3年3月）

| 月 日    | 行 事           | 献 立   |
|--------|---------------|---|
| 4月1日   | 創立記念日         | サンドイッチ（たまご、ツナ）、田舎ちらし、<br>フライ（えびフライ、ミニコロケ、オニオンリング）、ポテトサラダ、<br>サーモンマリネ、コーンスープ、果物（いちご、オレンジ、キウイ）  |
| 5月5日   | こどもの日         | オムライス、スパゲティサラダ、菜の花のソテー、スープ  |
| 5月13日  | 母の日           | 海老と穴子の押し寿司（海老、穴子、錦糸卵）、茶碗蒸し、<br>菜の花の和え物、赤だし  |
| 6月21日  | 父の日           | 赤飯、天ぷら（カラスカレイ・えび・かぼちゃ・大葉）、赤だし汁、<br>冷やし冬瓜のあんかけ、小松菜の煮浸し、コーヒゼリー                                  |
| 7月7日   | 七夕            | 鮭ちらし寿司、菜の花のごま和え、茶碗蒸し、すまし汁   |
| 7月26日  | 季節食           | いなり寿司、そうめん、すいか、アイスクリーム  |
| 8月9日   | 季節食           | ミニ鱧ちらし寿司、冷やしとろろ茶そば、なすの揚げ浸し、すいか  |
| 9月17日  | 敬老会           | 田舎ちらし、菜の花のお浸し、茶碗蒸し、赤だし、和菓子(鶴亀の舞)  |
| 9月21日  | 敬老の日          | 松茸ご飯、天ぷら（海老・さつまいも・茄子・ししとう）、鱈の西京焼き、<br>なます、煮しめ（南瓜、里芋、人参ねじり梅、キヌサヤ）、赤だし、<br>フルーツ（なし、ぶどう）、紅白まんじゅう |
| 10月16日 | 季節食           | 栗ごはん、鱈の幽庵焼き、オクラと竹輪の和え物、切り干し大根の炒り煮、<br>みそ汁   |
| 10月28日 | 味めぐり<br>(石川県) | 金沢カレー、福神漬、えびサラダ、ヨーグルト   |
| 11月27日 | 味めぐり<br>(岡山県) | ばら寿司、茄子と魚の揚げ浸し、ピーチゼリー、すまし汁  |
| 12月24日 | クリスマス         | サンドイッチ（たまご・ツナ）、ミックスフライ(えびフライ・チキンナゲット・<br>(ポテトフライ)、スパゲティソテー、サーモンマリネ、コーンスープ                     |
| 12月25日 | クリスマス         | にぎり寿司（海老・まぐろ2貫・穴子・玉子、サーモン）、<br>助六寿司（いなり・巻き）、なすの煮物、赤だし汁  |
| 1月1日   | お節            | 赤飯、鰯の照り焼き、紅白なます、煮しめ（里芋・いこみ高野・梅人參・<br>南瓜・ふき）、盛合せ（伊達巻・数の子・かまぼこ・黒豆・栗きんとん）、雑煮                     |
| 1月2日   | 正月特別食         | ちらし寿司、菜の花の辛子和え、茶碗蒸し、赤だし   |
| 1月3日   | 正月特別食         | 米飯、天ぷら盛合せ（海老・きす・さつまいも・なす）、白菜のゆず和え<br>大豆煮、みそ汁 白まんじゅう   |
| 2月2日   | 節分            | 助六寿司、小松菜のゆず和え、大豆の五目煮、赤だし汁   |
| 3月3日   | ひな祭り          | 鮭親子ちらし、茶碗蒸し、菜の花のお浸し、赤だし汁  |

## 各部署での行事食

(令和2年4月～令和3年3月)

| 月 日                    | 部署     | 行事    | 献 立                                     |
|------------------------|--------|-------|---|
| 4月6日～<br>11日           | デイサービス | おやつレク | 6日～8日 お好み焼き<br>9日～11日 えびせん卵のせ           |
| 5月11日～<br>16日          | デイサービス | おやつレク | 11日・12日・16日 広島焼き風<br>13日・14日・15日 みたらし団子 |
| 6月9日                   | 淡路     | おやつレク | 生チョコ、アイスクリーム                            |
| 6月15日～<br>19日          | デイサービス | おやつレク | 15日・16日・20日 たこ焼き<br>17日・18日・19日 おしるこ    |
| 7月15日～18日<br>7月20日・21日 | デイサービス | おやつレク | 15日・16日・17日 お好み焼き<br>18日・20日・21日 あんみつ   |
| 7月28日                  | 淡路     | 食事レク  | いなり寿司、ざるそば、茶碗蒸し、水菓子                     |
| 8月25日                  | 淡路     | おやつレク | かき氷、アイスクリーム                             |
| 10月19日                 | 淡路     | おやつレク | クレープ                                    |



# 事業別給食数

令和2年度

| 月     |   | 特養    | ショートステイ | デイサービス | 職員等   | 合計    |
|-------|---|-------|---------|--------|-------|-------|
| 4     | 朝 | 1685  | 348     |        |       | 2033  |
|       | 昼 | 1629  | 395     | 578    | 939   | 3541  |
|       | 間 |       |         | 600    |       | 600   |
|       | 夕 | 1687  | 332     |        | 170   | 2189  |
| 5     | 朝 | 1669  | 479     |        |       | 2148  |
|       | 昼 | 1667  | 544     | 621    | 972   | 3804  |
|       | 間 |       |         | 621    |       | 621   |
|       | 夕 | 1669  | 478     |        | 181   | 2328  |
| 6     | 朝 | 1577  | 480     |        |       | 2057  |
|       | 昼 | 1575  | 599     | 599    | 928   | 3701  |
|       | 間 |       |         | 599    |       | 599   |
|       | 夕 | 1581  | 474     |        | 182   | 2237  |
| 7     | 朝 | 1678  | 495     |        |       | 2173  |
|       | 昼 | 1677  | 576     | 586    | 1008  | 3847  |
|       | 間 |       |         | 586    |       | 586   |
|       | 夕 | 1677  | 489     |        | 192   | 2358  |
| 8     | 朝 | 1643  | 530     |        |       | 2173  |
|       | 昼 | 1644  | 613     | 592    | 978   | 3827  |
|       | 間 |       |         | 592    |       | 592   |
|       | 夕 | 1648  | 526     |        | 191   | 2365  |
| 9     | 朝 | 1609  | 516     |        |       | 2125  |
|       | 昼 | 1610  | 605     | 570    | 937   | 3722  |
|       | 間 |       |         | 570    |       | 570   |
|       | 夕 | 1611  | 501     |        | 164   | 2276  |
| 10    | 朝 | 1684  | 506     |        |       | 2190  |
|       | 昼 | 1684  | 597     | 572    | 997   | 3850  |
|       | 間 |       |         | 572    |       | 572   |
|       | 夕 | 1683  | 504     |        | 181   | 2368  |
| 11    | 朝 | 1680  | 500     |        |       | 2180  |
|       | 昼 | 1679  | 581     | 502    | 897   | 3659  |
|       | 間 |       |         | 502    |       | 502   |
|       | 夕 | 1682  | 490     |        | 186   | 2358  |
| 12    | 朝 | 1736  | 508     |        |       | 2244  |
|       | 昼 | 1736  | 588     | 525    | 934   | 3783  |
|       | 間 |       |         | 500    |       | 500   |
|       | 夕 | 1736  | 503     |        | 200   | 2439  |
| 1     | 朝 | 1676  | 495     |        |       | 2171  |
|       | 昼 | 1678  | 574     | 492    | 936   | 3680  |
|       | 間 |       |         | 492    |       | 492   |
|       | 夕 | 1678  | 486     |        | 197   | 2361  |
| 2     | 朝 | 1576  | 462     |        |       | 2038  |
|       | 昼 | 1576  | 534     | 490    | 913   | 3513  |
|       | 間 |       |         | 490    |       | 490   |
|       | 夕 | 1575  | 458     |        | 177   | 2210  |
| 3     | 朝 | 1720  | 512     |        |       | 2232  |
|       | 昼 | 1720  | 592     | 569    | 951   | 3832  |
|       | 間 |       |         | 570    |       | 570   |
|       | 夕 | 1721  | 504     |        | 197   | 2422  |
| 合計    | 朝 | 19933 | 5831    |        |       | 25764 |
|       | 昼 | 19875 | 6798    | 6696   | 11390 | 44759 |
|       | 間 |       |         | 6694   |       | 6694  |
|       | 夕 | 19948 | 5745    |        | 2218  | 27911 |
| 1日当たり | 朝 | 55    | 16      |        |       | 71    |
|       | 昼 | 54    | 19      | 22     | 31    | 123   |
|       | 間 |       |         | 22     |       | 22    |
|       | 夕 | 55    | 16      |        | 6     | 76    |

# 令和2年度 嗜好調査結果

令和3年4月13日

## <目的>

嗜好や食事傾向を把握し、食事の提供に反映させるため

## <対象者>

特養入居者様とショートの入所者様

## <調査方法>

アンケート形式による聞き取り

## <回答数>

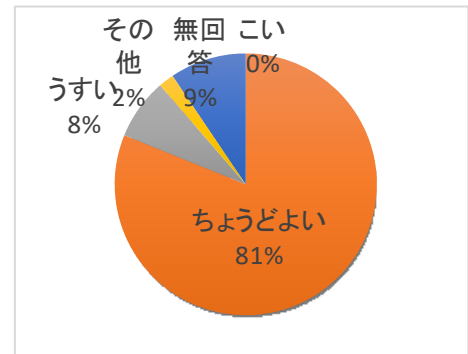
53名

## <結果>

1. 食事の味付けはどうか。

| こい | ちょうどよい | うすい | その他 | 無回答 |
|----|--------|-----|-----|-----|
| 0  | 43     | 4   | 1   | 5   |

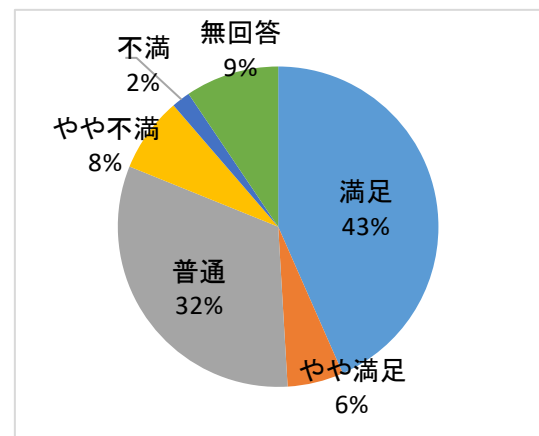
ちょうどよいとの回答が81%を占めましたが、その他の回答で、味付けにバラつきがあるとの意見がありました。



2. 食事には満足していますか。

| 満足 | やや満足 | 普通 | やや不満 | 不満 | 無回答 |
|----|------|----|------|----|-----|
| 23 | 3    | 17 | 4    | 1  | 5   |

満足・やや満足の割合は約半数の49%でしたが、昨年度の割合(69%)より減少していました。



3.好きな食べ物または食べたい物は何ですか。

- 24票 特になしまたは無回答
- 5票 にぎり寿司
- 2票 寿司 刺身 肉 魚 ソーセージ 甘い物 何でも食べる
- 1票 巻き寿司 天ぷら サンドイッチ ぎょうざ ハンバーグ すき焼き ビフテキ  
エビ料理 ハム 豆腐 野菜 かまぼこ 平てん お茶漬け  
あっさりした物 何でも良い わからない 人が作ってくれた物  
普通のごはんが食べたい 何でも出してくれるから今のままで良い

4.嫌いな食べ物は何かですか。

- 34票 特になしまたは無回答
- 2票 魚 生魚 酸っぱい物
- 1票 煮魚 うなぎ あなご いくら 生臭い魚 肉 鶏肉 緑系の野菜 野菜  
ししとう 南瓜 酢の物 海藻類 麺類 キムチ 脂っこい物 かたい物  
麻婆豆腐や肉野菜炒め等のごちゃ混ぜの料理

5.好きなおやつは何ですか。

- 16票 特になしまたは無回答
- 8票 ケーキ
- 7票 甘いおやつ
- 5票 チョコレート
- 3票 おかき せんべい
- 2票 プリン まんじゅう ようかん パン みかん
- 1票 三笠まんじゅう 果物 バナナ 焼きいも カルピス ビール 何でもいい

6.その他、ご意見をお聞かせください。

- ・味付けがその日によって変わる
- ・米に味があったら食べる
- ・辛党だった

### <まとめ>

食事の味付けについては、ちょうどよいとの意見が多数占めたが、昨年同様味付けにバラつきがある、味付けがその日によって変わるとの意見があり、引き続き大きな課題となりました。

好きな食べ物、嫌いな食べ物、好きなおやつについては、特になしまたは無回答が多く、その場での聞き取りではなかなか意見が出にくかったため、ミールラウンド等でも意見や要望の聞き取りを行っていきます。

また、好きな食べ物または食べたい物の上位の献立をできるだけコンスタントに献立に反映させるよう検討します。

ご協力ありがとうございました。

## ●ショートステイ

SS 入所定員 20 名  
介護正職員数 7 名  
介護 P 職員数 3 名  
看護師職員数 1 名 P 職員 1 名

### <ショートステイ生活相談員>

今期のテーマ 「ショートステイの安定化」

今期計画 1、事業所との連携・情報交換の活用  
2、稼働率の安定 100%達成  
3、安心、安全な場所の提供、ご自宅と変わらない環境整備  
4、リピーターを増やす事でショートステイの安定化を図る。

#### 1、事業所との連携・情報交換の活用

##### ①サービス担当者会議への出席

報告：可能な限りサービス担当者会議に出席し、更新されたプランの回覧・情報の共有を行い、情報把握に努めた。

##### ②緊急的な利用の対応

報告：介護者の体調不良等、緊急的な利用に随時対応し、地域の受け皿としての機能を確保できた。

##### ③特養へ繋がる利用の推奨、相談

報告：ショートステイ長期利用から特養入所への流れを実施する為の長期利用者の安定的な確保を行うことが出来た。

#### 2、稼働率の安定最低 100%を維持する。

##### ①ショートステイのリピーターの確保、安定化を図る。

報告：新規利用者の獲得・平日利用者の獲得ができた。また、施設側からの打診で利用日を決定できる利用者の獲得も行うことが出来た。

##### ②空床情報の定期的な発信と空きベッドの活用

報告：ショートステイ内における空床に関しては FAX での情報発信は出来たが、訪問営業に関しては不十分だった。訪問での直接的な営業による、新規居宅の開拓と利用エリアの範囲拡大も不十分だった。

##### ③相談員二人体制により、北須磨地区への新規開拓と現区域の営業促進。

報告：北須磨地区からの利用は微増しているが、長期的・定期的な利用には距離的な問題があり、繋がり辛い点が多々あった。特養待ちショート利用等、長期的な利用を視野に入れ、利用者の獲得に繋げる必要があると感は得ております

#### 3、安心、安全な場所の提供、ご自宅と変わらない環境整備

##### ①事故をおこさない環境作り

報告：事故発生時の検証が十分でないケースがあった。事故に繋がるヒヤリハット事例の検証も不十分なケースがあった。

②馴染みの出来る関係作りに支援する。

報告：利用者からの希望があれば、そちらのユニットを優先的に利用してもらうようにしたが、偏りがあり、その原因の検証まで出来ていなかった。

③余暇活動の検討

報告：スタッフの自主的なレクリエーション活動などの回数が増加し、フロアでの利用者の活動時間の増加に努める事が出来た。

#### 4、ショートステイユニットの目標

①ケアマネジャーとの連携、家族への報告

報告：連絡帳への記載は促進で来たが、書き方によって家族に違う方向性でとらえられてしまう等、不十分な点があった。

②居室環境の整備と行事、余暇活動の提供、個別介護計画書に沿った記録の充実とケア検討会の実施

報告：転倒リスクのある方への居室の配慮等、スタッフの協力の元、実施する事はできたが、空室の調整上難しい場面が多くあり、その場合の対応方法などに関しての話し合いが不十分だった。

③荷物の忘れ物のチェック、着衣を含めた整容の管理に努める。

報告：衣類の入れ替わりや、荷物の置き忘れが多くあり、その改善策への検証が出来ていなかった。

④業務改善(超過勤務の削減)、整理整頓、有給休暇の取得

報告：職員不足による超過勤務が継続して有るが、職員一人一人の勤務時間の削減に対する意識はあった。整理整頓に置いてはリーダー指導の元、フロア内の整頓が十分に出来ていた。有給休暇の取得状況も良好だった。

⑤定期的な介護技術の見直しや接遇について、ユニット内で勉強会を開催

報告：ユニットの話し合いなどは具体的な内容を定め、出来ていたが、書面上で残っていない事が多かった。

⑥コストダウンを考えた使用電源等の工夫と業務の遂行

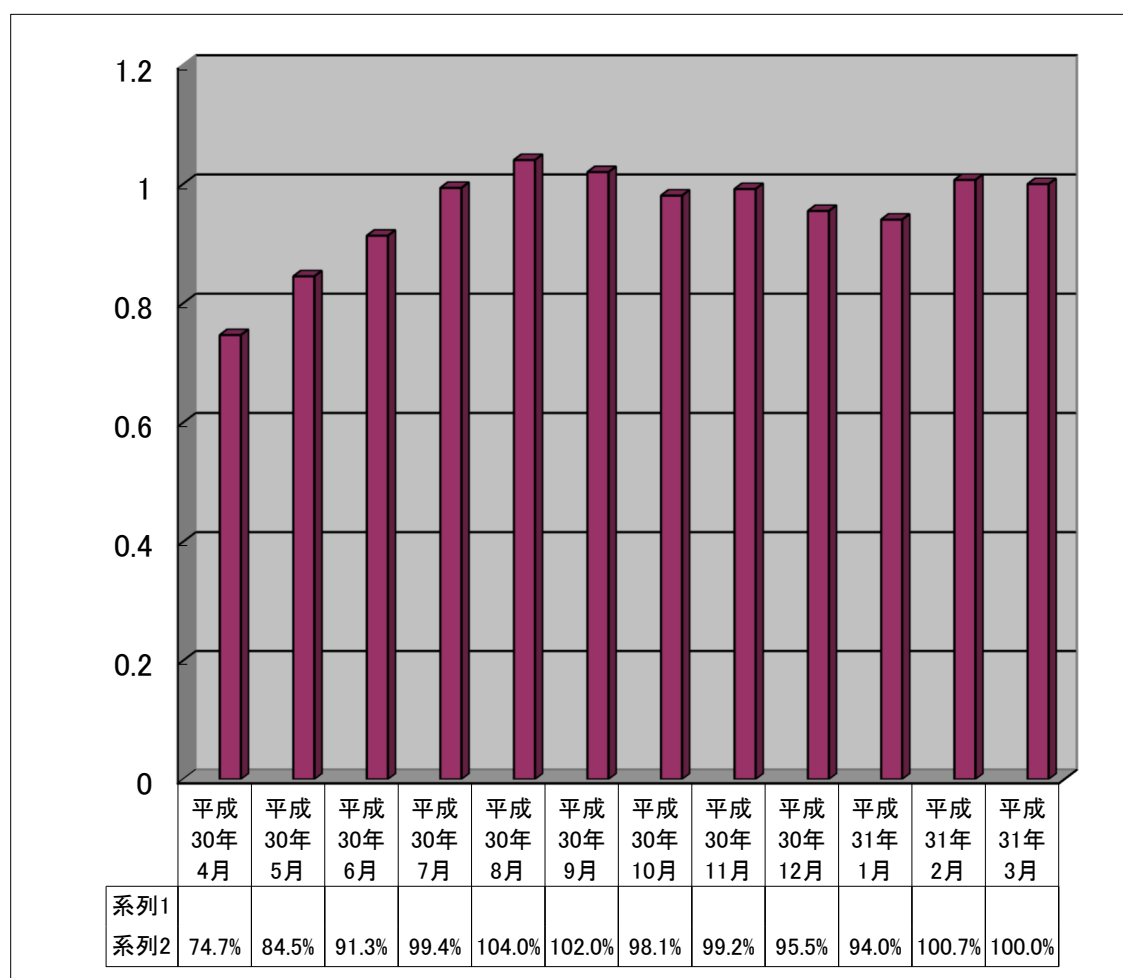
報告：不必要な場所での電源はオフにするなど、コスト削減に努めた。

⑦感染症に対応できる衛生面の管理

報告：新型コロナウイルス等に関する感染リスクへの意識を高め、施設内での感染を防ぐことが出来た。濃厚接触者に対する隔離対応にも早急な対応を行う事が出来た。

## 令和2年度稼働率 (ショートステイ)

|         | 日数   | 利用実日数 | 稼働率    |
|---------|------|-------|--------|
| 令和2年4月  | 600  | 448   | 74.7%  |
| 令和2年5月  | 620  | 524   | 84.5%  |
| 令和2年6月  | 600  | 548   | 91.3%  |
| 令和2年7月  | 620  | 616   | 99.4%  |
| 令和2年8月  | 620  | 645   | 104.0% |
| 令和2年9月  | 600  | 612   | 102.0% |
| 令和2年10月 | 620  | 608   | 98.1%  |
| 令和2年11月 | 600  | 595   | 99.2%  |
| 令和2年12月 | 620  | 592   | 95.5%  |
| 令和3年1月  | 620  | 583   | 94.0%  |
| 令和3年2月  | 560  | 584   | 104.2% |
| 令和3年3月  | 620  | 620   | 100.0% |
| 平均      | 7300 | 6975  | 95.5%  |

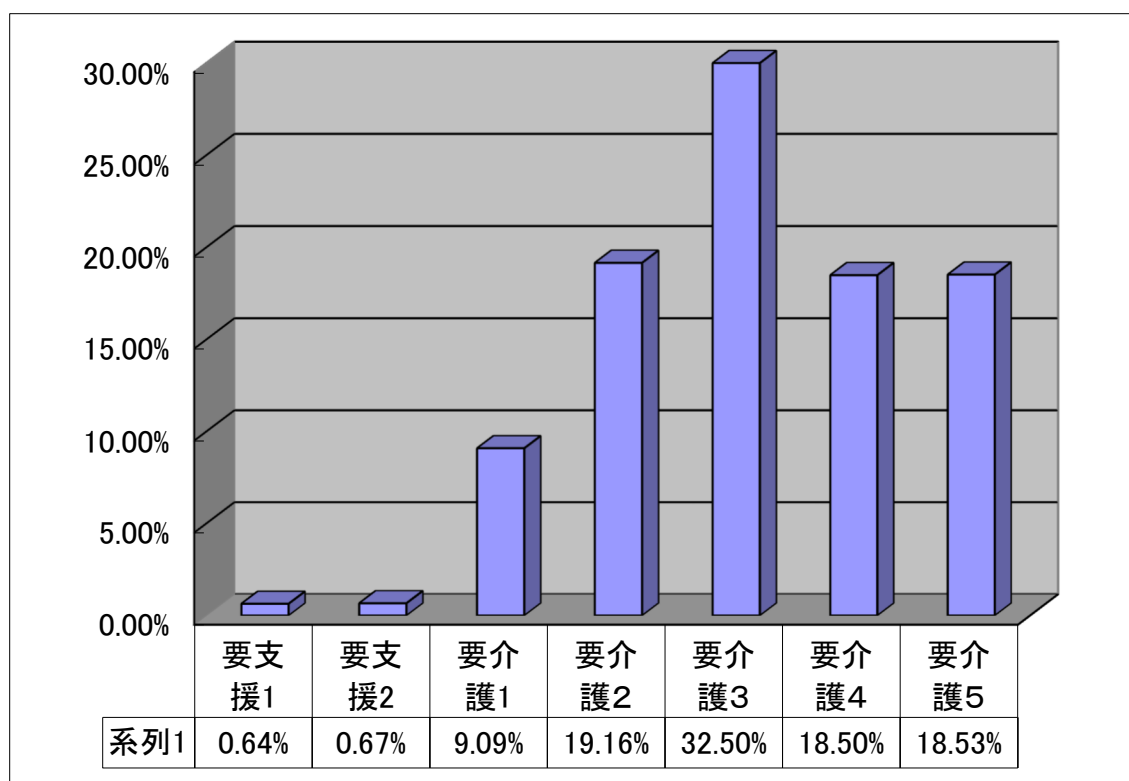


### 介護度別利用日数

平均介護度 : 3.14

要支援1 要支援2 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5

|         | 要支援1  | 要支援2  | 要介護1  | 要介護2   | 要介護3   | 要介護4   | 要介護5   |
|---------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|
| 令和2年4月  | 3     | 4     | 45    | 103    | 136    | 68     | 87     |
| 令和2年5月  | 3     | 0     | 46    | 73     | 189    | 99     | 114    |
| 令和2年6月  | 3     | 3     | 66    | 74     | 147    | 142    | 113    |
| 令和2年7月  | 3     | 4     | 58    | 125    | 154    | 154    | 117    |
| 令和2年8月  | 6     | 3     | 53    | 158    | 216    | 74     | 135    |
| 令和2年9月  | 3     | 0     | 51    | 182    | 199    | 67     | 110    |
| 令和2年10月 | 3     | 7     | 41    | 129    | 245    | 86     | 97     |
| 令和2年11月 | 3     | 4     | 50    | 131    | 219    | 77     | 111    |
| 令和2年12月 | 5     | 4     | 47    | 106    | 196    | 125    | 109    |
| 令和3年1月  | 3     | 10    | 64    | 70     | 218    | 127    | 94     |
| 令和3年2月  | 7     | 4     | 56    | 83     | 163    | 170    | 101    |
| 令和3年3月  | 3     | 4     | 63    | 115    | 206    | 113    | 116    |
| 合計      | 45    | 47    | 640   | 1349   | 2288   | 1302   | 1304   |
| 平均      | 0.64% | 0.67% | 9.09% | 19.16% | 32.50% | 18.50% | 18.53% |



## ●デイサービスセンター

利用定員数 30名

介護正職員数 10名(男2名 女8名 内P職員5名 派遣0名)

看護師職員数 2名(男0名 女2名 内P職員0名 派遣1名)

今期のテーマ 『調和』

今期計画 実質稼働率80%の達成

- 1、魅力あるデイへの転換
- 2、平均稼働率の向上と収益性向上
- 3、業務内容・任務分担の改善
- 4、季節行事・外出行事の企画

### 1、魅力あるデイへの転換

- ① 従来よりのサービス内容・レクなど良い部分を残しつつ、他の施設での経験や機能改善に結びつく様な新しいレク・メニューを積極的に取り入れることにより魅力あるデイと感じていただける様改革してまいります。⇒コロナ禍の為、外部よりのボランティアさんの来訪が不能になり新しく取り入れたメニューが実行できませんでした。
- ② お帰り頂く際は皆さんが笑顔で帰って頂けるようにしていきます。⇒利用者様には笑顔で帰って頂くことができました。意思疎通の難しい利用者様の表情がよくなり発語、食事量が増えました。
- ③ 職員1人1人が満足の味わえる職場としていきます。⇒スタッフ不足の時期があり、職員が利用者様に満足のいくサービスができませんでした。

### 2、平均稼働率の向上と収益性向上

- ① 当デイサービスの魅力を、従来どおり直接訪問による居宅ケアマネージャー様への営業活動によりアピールし、連携を図りながら新規稼働率の向上に努めていきます。⇒コロナ禍の中で新規の利用者様を増やすことができませんでした。
- ② 平成31年度についてはケアマネとの連携や営業活動により平均稼働率が向上してまいりましたが、曜日により稼働率がまちまちである事より平準化を図るためにも少ない曜日に来てもらえる交渉や利用者発掘を継続いたします。⇒ケアマネとの連携はマメに取るようにしましたがコロナ禍で新規利用者様の獲得がなかなかできなかった為、曜日による稼働率の平準化を図れませんでした。
- ③ また、介護度の高い方の利用についても認知症介護への取り組み等により平均介護度を意識した活動により収益性向上を図ります。⇒介護度の高い利用者様を増やすことができました。

### 3、業務内容の改善・任務分担の改善

- ① デイ会議・レク会議には経営や居宅担当者も参加することで、現在の状況把握・課題を共通認識として捉え皆で取り組んでいきます。⇒デイ会議には経営や居宅担当者も参加して頂き、現在の状況把握・課題を共通認識として捉え皆で取り組んでいきました。
- ② 利用者が前年より増加傾向にあることから、風呂の介助の他時間配分など状況により内



容の見直しを図る。また、機能改善に向けた体操やレクなどを小まめに入れていく事でマンネリとならないような業務内容の変更をする。⇒スタッフ一人一人が特徴のあるレクを行いマンネリ化を防ぎました。

③ 余剰人員をレク担当や記録係りにするなど中身のある活動につなげます。記録を時間内にする事によるなどによる時間外勤務の削減につなげます。⇒スタッフの人数と利用者様の人数を考慮してスタッフの空き時間を作り記録やレク準備を行い時間外勤務の削減を図りました。

④ 利用者増加に伴いデイ職員の増員もしてまいりますが、任務分担を図り、計画していくことで職員間の連携を向上させ利用者様へのサービスへつなげてまいります。⇒スタッフ同士の声かけ、連携を徹底して利用者様へのサービスの向上を図りました。

#### 4、季節行事・外出行事の企画

① 商業施設ナナファームへのお買い物ツアーの他、食レクなど魅力ある行事を企画してまいります。⇒コロナ禍で外出行事がなかなかできませんでしたが、今年2月に観梅ツアーのみ実行できました。

## ●須磨シニアケアプランセンター

介護支援専門員数 2名(男0名、女2名 内P職員1名)

今期のテーマ 「明るく親しみやすい、居宅を目指す」

- 今期計画
- 1、利用者の生活の質の向上
  - 2、介護支援専門員としての質の向上
  - 3、介護支援事業所としての質の向上

### 1、利用者の生活の質の向上

- ①利用者の暮らしを理解し、その人らしい自立した生活ができるように支援します。
- ②一人暮らしや認知症の高齢者、中重度の要介護の方が地域で安心して暮らせるよう地域資源や医療と連携し、チームケアが行なえるように支援します。
- ③介護の重度化予防をふまえ、要支援者・要介護者の生活機能維持の視点を持ち支援します。

報告：新規対応では、丁寧なアセスメントを心掛けた。その他、事前の情報提供で必要と判断した場合は、コロナ禍ではあるが、感染予防に努めて積極的に退院前カンファレンス等も出席し情報収集し、自立を支えるように支援した。

### 2、介護支援専門員としての質の向上

- ①各種外部研修会への参加により、専門的な知識と技術を習得し、施設内で役立てられるように努めます。
- ②広報活動を積極的に行い、新規利用者様の相談につながるように努めます。
- ③地域包括や病院の医療連携室などとの連携を密にして、多方面から相談が入るように信頼関係の構築を図ります。

報告：介護支援専門員更新研修が、令和3年度に延期となった。コロナ禍で外部研修は殆どが中止となった。地域包括支援センターとの連携を強く意識した1年だった。困難ケースを引き受けし、包括職員との信頼につながった事例もある。こまめな挨拶まわりや連絡報告を心掛けた。須磨区、長田区の病院へ挨拶回りしたが直接依頼は無かった。包括経由で病院からの依頼はあった。

### 3、介護支援事業所としての質の向上

- ①毎月行う居宅会議において、情報の共有を図り、困難事例においても事業所全体で対応できるよう理解を得ていきます。
- ②地域ケア会議や、各地域包括支援センターが主催する会議等に積極的に参加し、事例を提供します。
- ③地域の課題解決に向けて、民生委員の方々や地域包括支援センターと連携して取り組んでいきます。

報告：毎月の居宅会議の他、居宅内でお互いのケースの情報を共有し、担当者が休みでも対応できるように日頃から心がけているので、ご利用者やご家族からの電話対応も、大きな混乱なく対応できている。コロナ禍で中止になっている外部研修が再開すれば参加していきたい。地域包括支援センターからの依頼は、予防支援も含め断らずに引き受けし対応した。前年は20件だった新規相談受付が、今年度は54件あった（たかとり地域包括25件、離宮地域包括14件、真野真陽地域包括3件、板宿地域包括3件、家族から直接4件、その他5件）。特にコロナ感染者が減少した7月頃から、相談が増えた。

# あんしんすこやかセンター

## 令和2年度事業報告

### ●東須磨ケアプランセンター

#### 事業の主な内容

1. 指定居宅サービス等の適切な利用のための「居宅サービス計画」の作成

#### 実績

担当実績は年間920件 月平均76.6件 令和2年12月より特定事業所加算Ⅲを算定しているため前年対比131%となっている。介護支援専門員数は3名体制（認定調査員を除く）であり現体制に見合う件数を確保する。法令を遵守し運営基準に則した運営を行うように努める必要がある。又特定事業所加算Ⅲの算定を継続できるように基準に即した業務を行っていく。

2. サービス提供の確保のため「サービス事業所との連携調整その他の便宜の提供

3. 入所を要する場合の介護保険施設への紹介その他の便宜の提供

4. 要介護又は要支援認定の手続きの代理申請

5. 神戸市委託の認定調査の実施

#### 実績

認定調査件数は毎月一定ではなく年間総数285件、月平均23.7件で、最小件数19件に対して、最大件数34件。人員配置については、11月までは常勤3名で兼務と予備登録を行い認定調査を行っていたが12月に専任の認定調査員が入職し専任調査員1名と常勤1名の兼務で認定調査を行うこととなる。

6. その他支援事業に関する相談等

7. 令和2年度実績集計表を添付

## 令和2年度実績

### 東須磨ケアプランセンター

| 介護給付      | 4月      | 5月      | 6月      | 7月      | 8月      | 9月        | 10月       | 11月       | 12月       | 1月        | 2月        | 3月        | 合計         |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 給付件数(国保連) | 66      | 67      | 74      | 71      | 77      | 82        | 81        | 80        | 77        | 85        | 80        | 80        | 920        |
| 介護給付(国保連) | 832,484 | 837,263 | 951,394 | 890,485 | 990,081 | 1,064,148 | 1,025,243 | 1,025,884 | 1,208,875 | 1,373,313 | 1,278,456 | 1,290,360 | 12,767,986 |
| 合計 介護給付件数 | 66      | 67      | 74      | 71      | 77      | 82        | 81        | 80        | 77        | 85        | 80        | 80        | 920        |
| 合計 介護給付請求 | 832,484 | 837,263 | 951,394 | 890,485 | 990,081 | 1,064,148 | 1,025,243 | 1,025,884 | 1,208,875 | 1,373,313 | 1,278,456 | 1,290,360 | 12,767,986 |

| 認定調査        | 4月     | 5月     | 6月     | 7月      | 8月      | 9月      | 10月     | 11月     | 12月     | 1月      | 2月      | 3月      | 合計        |
|-------------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 認定調査 神戸市件数  | 20     |        | 12     | 30      | 22      | 27      | 22      | 29      | 33      | 34      | 23      | 33      | 285       |
| 認定調査 神戸市請求  | 92,400 |        | 55,440 | 138,600 | 104,640 | 124,740 | 101,640 | 133,980 | 152,460 | 157,080 | 106,260 | 152,460 | 1,319,700 |
| 認定調査神戸市代替   |        | 18     | 19     |         |         |         |         |         |         |         | 3       | 2       | 42        |
| 認定調査神戸市代替請求 |        | 19,800 | 20,900 |         |         |         |         |         |         |         | 3,300   | 2,200   | 46,200    |
| 認定調査 県外件数   | 0      | 1      | 0      | 0       | 1       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |         | 2         |
| 認定調査 県外請求   | 0      | 3,500  | 0      |         | 4,400   | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |         | 7,900     |
| 合計 認定調査件数   | 20     | 19     | 31     | 30      | 23      | 27      | 22      | 29      | 33      | 34      | 26      | 35      | 329       |
| 合計 認定調査請求   | 92,400 | 23,300 | 76,340 | 138,600 | 109,040 | 124,740 | 101,640 | 133,980 | 152,460 | 157,080 | 109,560 | 154,660 | 1,373,800 |

## ●板宿あんしんすこやかセンター

### 1. 相談内容（実績件数総数）

- ①総合相談支援 909件 ②介護予防支援 1032件 ③権利擁護 33件  
④その他 14件

### 2. 地域ケア会議（年1回）

|   | 日付   | 圏域 | テーマ                       | 参加者数 | 会場         |
|---|------|----|---------------------------|------|------------|
| 1 | 3/25 | 板宿 | 個別課題（認知症高齢者を地域でどのように支えるか） | 9名   | 板宿地域福祉センター |

### 3. 介護リフレッシュ教室（年4回）

|   | 日付   | テーマ    | 講師                  | 人数  | 会場         |
|---|------|--------|---------------------|-----|------------|
| 1 | 5/28 | 茶話会    | なし                  | 2名  | 板宿自治会館     |
| 2 | 7/26 | 体操教室   | けんゆうカイロプラクティック 木村先生 | 18名 | 大国地域福祉センター |
| 3 | 2/25 | ネイルアート | 緊急事態宣言発令中のため中止      |     |            |
| 4 | 3/31 | 茶話会    | なし                  | 3名  | 板宿自治会館     |

### 4. 小地域連絡会、えがおの窓口連絡会（年2回）

|   | 日付   | テーマ                      | 講師           | 人数  | 会場     |
|---|------|--------------------------|--------------|-----|--------|
| 1 | 3/19 | えがおの窓口連絡会<br>（ケアマネの法的責任） | くらし支援ネット 弁護士 | 15名 | 板宿自治会館 |

### 5. コミュニティサポートグループ育成支援事業

- ※ 男の料理教室 ヨガ教室について今年度開催を予定していたが、  
コロナ禍で今年度は中止

## 令和2年度実績報告

|         |    | 介護予防 | 介護予防初回 | 総合従来 | 従来初回 | 総合簡易 | 簡易初回 | 合計   |
|---------|----|------|--------|------|------|------|------|------|
| 主任CM    | 直接 | 141  | 7      | 157  | 4    | 11   | 1    | 309  |
|         | 委託 | 213  | 4      | 157  | 0    | 58   | 0    | 428  |
| 社会福祉士   | 直接 | 204  | 6      | 206  | 6    | 19   | 3    | 429  |
|         | 委託 | 341  | 6      | 225  | 4    | 57   | 0    | 623  |
| 推進員     | 直接 | 99   | 5      | 152  | 4    | 10   | 0    | 261  |
|         | 委託 | 187  | 4      | 169  | 0    | 55   | 0    | 411  |
| 看護師     | 直接 | 113  | 5      | 55   | 3    | 15   | 2    | 183  |
|         | 委託 | 80   | 1      | 68   | 0    | 30   | 0    | 178  |
| 予防プランナー | 中原 | 366  | 0      | 365  | 5    | 87   | 0    | 818  |
|         |    | 0    | 0      | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 直接件数合計  |    | 923  | 23     | 935  | 22   | 142  | 6    | 2000 |
| 委託件数合計  |    | 821  | 15     | 619  | 4    | 200  | 0    | 1640 |
| 総件数合計   |    | 1744 | 38     | 1554 | 26   | 342  | 6    | 3640 |

| 当月請求 |      | 給付件数 | サービス料合計 | 初回件数 | 初回加算合計 | 実績合計     |
|------|------|------|---------|------|--------|----------|
| 予防給付 | 直接   | 923  | 4302103 | 23   | 6900   | 4309003  |
|      | 委託   | 821  | 674041  | 15   | 4500   | 678541   |
| 総合事業 | 直接   | 1077 | 4631100 | 28   | 8400   | 4639500  |
|      | 委託   | 819  | 376740  | 4    | 1200   | 377940   |
|      | 直接合計 | 2000 | 8933203 | 51   | 15300  | 8948503  |
|      | 委託合計 | 1640 | 1050781 | 19   | 5700   | 1056481  |
|      | 合計   | 3640 | 9983984 | 70   | 21000  | 10004984 |

| 月遅れ請求 |    | 給付件数 | サービス料合計 | 初回件数 | 初回加算合計 | 実績合計   |
|-------|----|------|---------|------|--------|--------|
| 予防給付  | 直接 | 25   | 116525  | 2    | 600    | 117125 |
|       | 委託 | 28   | 22988   | 6    | 1800   | 24788  |
| 総合事業  | 直接 | 23   | 98900   | 7    | 2100   | 101000 |
|       | 委託 | 23   | 10580   | 1    | 300    | 10880  |
|       |    | 99   | 248993  | 16   | 4800   | 253793 |